

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現 I

教科： 外国語 科目： 論理・表現 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書： （ CROWN Logic and Expression I (三省堂) ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における学習の学び直しや、中学校における指導との接続に留意しながら、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。 ・新しい知識を確実に習得しながら、既存の知識や技能と関連づけたり組み合わせたりする。 ・獲得した個別の技能が自分の経験や他の技能と関連付けられ、変化する状況や課題に応じて主体的に活用できる。
【思考力、判断力、表現力等】	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」を実際のコミュニケーションの場面において活用し、考えを形成・深化させ、話したり書いたりして表現を繰り返し使用させ、「思考力、判断力、表現力等」の伸長を図ることで、生徒に自信をもたせ、主体的・自律的に学習に取り組む態度を一層向上させる。

科目 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における学習の学び直しや、中学校における指導との接続に留意しながら、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けさせる。特に、スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、1つの段落を書くことを通じて、論理の構成や展開を工夫して伝える又は伝え合うことができるようにさせる。 ・新しい知識を確実に習得しながら、既存の知識や技能と関連づけたり組み合わせたりさせる。 ・獲得した個別の技能が自分の経験や他の技能と関連付けられ、変化する状況や課題に応じて主体的に活用できるようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【話すこと(やりとり)】 日常的な話題に関して、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにさせる。また、社会的な話題に関して、多くの支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができるようにさせる。 【話すこと(発表)】 日常的な話題に関して、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにさせる。また、社会的話題に関して、多くの支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝えることができるようにさせる。 【書くこと】 日常的な話題に関して、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝える文章を書くことができるようにさせる。また、社会的な話題に関して、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝える文章を書くことができるようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養わせる。 ・「知識及び技能」を実際のコミュニケーションの場面において活用し、考えを形成・深化させ、話したり書いたりして表現を繰り返し使用させ、「思考力、判断力、表現力等」の伸長を図ることで、生徒に自信をもたせ、主体的・自律的に学習に取り組む態度を一層向上させる。

<p>Lesson 9</p> <p>【知識・技能】 ・ターゲット文法事項 ・言語機能の場面に応じた運用</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 ・本課の題材についてのやりとりや、本課の題材について語ったスピーチなどを通して、本課の題材について述べればよいかについて、考えを深めることができる。</p> <p>・本課の題材について、論理的に考えを構成し、スピーチを行い、分からなかったことなどについて意見交換ができる。</p> <p>[Sや] 本課の題材について基本的な語彙や文法を活用して、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えを、やり取りの表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 本課の題材について、基本的な語彙や文法を活用して、与えられたサンプルを参考にスピーチ原稿を作成し、発表することができる。</p>	<p>・本課の題材についての意見や考えを交換し、本課活動のためのウォームアップとする。</p> <p>・やり取りを聞いて、本課の題材について概要を理解する。</p> <p>・本課の題材の理解を通して、本課のターゲットである文法事項について理解を深める。また、本課の題材について英語で論理的に表現する。</p> <p>・本課の題材の関連資料から情報を読み取り、本課の題材の背景について理解を深める。また、本課の題材について意見交換する。</p> <p>・本課のターゲットとする文法事項および論理構成に留意しながら、本課の題材に関する要約と意見文を書く。</p> <p>・書いた要約と意見文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。</p> <p>・本課のターゲットとする文法事項についての理解を深め、本課の題材の関連資料について書いたり、やり取りする。</p> <p>・本課の題材の関連資料についてのスピーチの概要を捉えると共に、スピーチの構成や展開について理解を深める。</p> <p>・本課の題材について、これまで学習した言語材料及び題材を活用して英語で表現し、スピーチを行う。またスピーチを聞いてメモを取ったり質問したりする。</p> <p>・本課で学んだ論理展開の方法を活用して、関連題材を1つ選んで、Mini Speechを行う。</p>					○	○																		6
<p>3 学 期</p> <p>Lesson 10</p> <p>【知識・技能】 ・ターゲット文法事項 ・言語機能の場面に応じた運用</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 ・本課の題材についてのやりとりや、本課の題材について語ったスピーチなどを通して、本課の題材について述べればよいかについて、考えを深めることができる。</p> <p>・本課の題材について、論理的に考えを構成し、スピーチを行い、分からなかったことなどについて意見交換ができる。</p> <p>[Sや] 本課の題材について基本的な語彙や文法を活用して、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えを、やり取りの表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>[W] 本課の題材について、基本的な語彙や文法を活用して、与えられたサンプルを参考にスピーチ原稿を作成できる。</p>	<p>・本課の題材についての意見や考えを交換し、本課活動のためのウォームアップとする。</p> <p>・やり取りを聞いて、本課の題材について概要を理解する。</p> <p>・本課の題材の理解を通して、本課のターゲットである文法事項について理解を深める。また、本課の題材について英語で論理的に表現する。</p> <p>・本課の題材の関連資料から情報を読み取り、本課の題材の背景について理解を深める。また、本課の題材について意見交換する。</p> <p>・本課のターゲットとする文法事項および論理構成に留意しながら、本課の題材に関する要約と意見文を書く。</p> <p>・書いた要約と意見文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。</p> <p>・本課のターゲットとする文法事項についての理解を深め、本課の題材の関連資料について書いたり、やり取りする。</p> <p>・本課の題材の関連資料についてのスピーチの概要を捉えると共に、スピーチの構成や展開について理解を深める。</p> <p>・本課の題材について、これまで学習した言語材料及び題材を活用して英語で表現し、スピーチを行う。またスピーチを聞いてメモを取ったり質問したりする。</p> <p>・本課で学んだ論理展開の方法を活用して、関連題材を1つ選んで、Mini Speechを行う。</p>						○	○																	7
<p>定期考査</p>																									1
<p>合計</p>																				70					